

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年3月20日(2023.3.20)

【公開番号】特開2022-139116(P2022-139116A)

【公開日】令和4年9月26日(2022.9.26)

【年通号数】公開公報(特許)2022-176

【出願番号】特願2021-39361(P2021-39361)

【国際特許分類】

A 63 F 5/04 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 5/04 601 B

【手続補正書】

【提出日】令和5年3月10日(2023.3.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【請求項1】

遊技の進行を制御可能な第1制御手段と、

演出を制御可能な第2制御手段と

を有し、

第1制御手段は、所定条件を満たした場合に設定変更に伴う初期化処理を実行可能であり

第2制御手段は、複数回分の設定変更間情報を記憶可能とし、

第2制御手段が記憶可能な設定変更間情報は、設定変更回数が所定回数に到達すると新たに設定変更間情報を記憶しないようにし、

所定条件を満たして初期化される場合でも、第2制御手段が記憶している設定変更間情報は初期化されない

遊技機。

30

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、

遊技の進行を制御可能な第1制御手段(メイン制御基板50)と、

演出を制御可能な第2制御手段(サブ制御基板80)と

を有し、

第1制御手段は、所定条件を満たした場合(設定キーS152をオンにした状態で電源をオンにした場合)に設定変更に伴う初期化処理を実行可能であり、

第2制御手段は、複数回分の設定変更間情報を記憶可能とし(図196)、

第2制御手段が記憶可能な設定変更間情報は、設定変更回数が所定回数に到達すると新たに設定変更間情報を記憶しないようにし、

所定条件を満たして初期化される場合でも、第2制御手段が記憶している設定変更間情報は初期化されない(図197)

遊技機である。

40

50